

わが町にしなり子育てネットの 2005 年度をふりかえって.....	3
. 2005 年度年間活動記録.....	5
1. 子育てネットの運営.....	5
総会.....	5
全体会.....	5
役員会.....	5
事務局会議.....	6
子育て支援関係機関会議.....	6
あい・eye・ネット.....	7
2. 各部会報告.....	8
講習講座部会.....	8
広報部会.....	9
・ハギッズ.....	9
・情報連絡会.....	10
・ホームページ編集委員会.....	10
みにみにフリマ部会.....	11
子育てサークル部会.....	12
・プール交流会.....	12
・サロン 0・1・2.....	12
・まちの保健室・相談事業.....	12
・にしなりだいすき運動会.....	13
・保育ボランティア活動.....	14
児童虐待防止部会.....	15
・MY TREEペアレンツ・プログラム.....	15
・ころころくらぶ.....	18
中高生部会.....	18
特別部会.....	19
. 子育てネットワーク事業部会.....	19
・西成区アクションプラン(市民共済会助成金).....	19
. こどもゆめ基金事業部会.....	19
・第 1 回こども元気まつり.....	19
・第 2 回こども元気まつり.....	20
・親子キャンプ in 吉野村.....	21
. フリーマーケット部会.....	22
・第 4 回フリーマーケット.....	22
. 子育ての集い部会.....	26
・第 7 回子育ての集い.....	26
助成金事業・その他.....	30
・虐待防止シンポジウム.....	30

・ふれあいトーク “あすのおおさか” 「市民の皆さんとつくる新しい大阪をめざして」	30
・はぎマンサイ	32
・ 2005 年度会計報告	35
収入の部	35
支出の部	36
会計監査報告	37
・ 2006 年度活動方針(案)	38
1. 各部門活動計画	38
講習講座部会	38
広報部会	39
・ハギッズ	39
・ホームページ編集委員会	39
子育てサークル部会	42
児童虐待防止部会	42
・MY TREE ペアレンツ・プログラム	42
中高生部会	43
特別部会	43
・子ども元気まつり	43
・フリーマーケット部会	43
・子育ての集い部会	43
・ 2006 年度会計予算案	44
収入の部	44
支出の部	45
・ わが町にしなり子育てネット会則	46
・ 組織	48
組織の改編について(案)	48
加盟団体一覧	49
(附録)2005 年度活動一覧	52

わが町にしなり子育てネットの 2005 年度をふりかえって

2000 年 5 月に誕生した「わが町にしなり子育てネット」も、もう満 6 歳になりました。

毎年、着実に成長してきた子育てネットですが、6 年目に大きな出来事がありました。ネットの設立当初からの仲間、**児童館とトモノスの閉鎖問題**です。

今年の 1 月 13 日、突然、大阪市が西成児童館を始めとする市立児童館 10 館と、トモノス西成など、各区にあるトモノス(勤労青少年ホーム)を 3 月末で廃止すると発表しました。子育て支援が我が国の、そして全国の自治体の最重要課題となっている時にです。

住民や利用者の声をまったく無視したこの政策に対し、私たちの町では数日後に廃止反対の署名活動が始まり、その運動は市内各区に広まっていきました。西成区内では児童館やトモノスを利用していた親たちやボランティアたちが 1 万 3 千人を超えるたくさんの署名を集めました。毎日利用している子どもたちも大阪市長に手紙を出しました。「なぜ、児童館をなくすのですか」「児童館をこわさないで」「私たちの遊び場をなくさないでください」と。大阪市が進めている地域福祉計画は「住民主体・利用者中心」がそのまちづくりの大きな柱になっていますがその精神にまったく逆行したのが今回の廃止問題です。

それから 2 ヵ月、その住民と利用者が中心となって起こした反対運動によって、その廃止の計画はストップしました。みんなの声が市議会を動かしたのです。子どもたちや親たちが一市民として、自分たちで行動を起こし、自分たちの声を届け、そして政治を変えたのです。

でも、まだまだ完全に廃止が撤回されたわけではありません。

これからも子育てや子育てのための施設や活動をみんなで大切に守り、育てていきましょう。

私たちの活動の大きな目標のひとつに「**児童虐待防止**」があります。

中でも虐待をしてしまった親の回復支援プログラム「MY TREE ペアレンツ・プログラム」の取り組みは 3 年連続で行い、国や助成団体から大きな評価を受けました。独立行政法人 福祉医療機構では助成した全国の団体 800 の中から 3 団体を特に優秀な団体として、その活動を紹介するセミナーをこの夏、札幌、東京、大阪で開催しますが、そのひとつにこの私たちの取り組みが選ばれました。「いつでもどこでもみんなで子育て」による「児童虐待 0 のまちづくり」が全国に広がっていけばいいですね。

子育てネットと最大の連携組織である「西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議」は区内すべての中学校区に虐待防止の実務者(ケア)会議の設置を目指していましたが南部の 3 校区にも設置され、福祉・教育・保健等の施設や関係機関、それに地域の主任児童委員等が集まって毎月開催されることになりました。6 つの小地域(中学校区)で、毎月定例的に開催されることにより、関係車間の連携が強まり、虐待が起こってからではなく、子育ての段階から支援できる体勢が整いました。

こどもゆめ基金の助成を得て実施した「こども元気まつり」が 2 回、地域の公園で開催されました。子育てネットの活動が外に出ることで仲間を増やし、また西成区地域福祉アクションプラン策定・推進委員会と連携する中、多くの住民や子どもたちから「まちづくり」に関する願いや意見を

多く集めることができました。

ただ、こども元気まつりに多くの課題や困難を抱えた子どもたちも参加していたか、ということを見るとまだまだ十分に取り組んだとはいえません。

05年度の活動方針にもあった不登校対策については、2006年2月21日(火)に西成青少年会館児童ホールで「西成区不登校ネットワーク」設立総会が開催されました。このネットワークは2000年に西成区の不登校の子どもたちの居場所として西成青少年会館で大阪市教育センターにある「適応指導教室」の分教室として「西成ふれあいルーム」が設置をされ、2004年には「困難を抱えた子どもの居場所」として「ほっとスペース」事業が青少年会館で始まりました。こうした動きと連動する形で「不登校への対応におけるNPO等の活用にする実践研究事業」という文部科学省の委託事業を受けて学校、地域、青少年会館を中心とした西成区全体のネットワークを構築し、実態把握や学校だけでは解決できない「不登校」の問題について具体的な支援を行う体制を整備していこうというのがこのネットワークです。子どもの「学ぶ権利」を保障し子どもの「生きる力」を養うことに役立つ取り組みを進める目的を持って、私たち子育てネットも幹事の一員として参加をしています。

また、障害、ひとり親、在日、多文化共生、釜ヶ崎、同和問題など、差別と困難を抱えた多くの子どもたちと、それらの課題に取り組むそれぞれの組織などと連携し、子どもの権利の大切さを町中に広げる努力をしなければなりません。

ネットの活動はこのように虐待防止から子育て支援やまちづくりまで、そして一人ひとりの子どもたちや住民・役所・施設・関係団体まで実に様々な人たちの自主的な参加による活動体です。子育ての主役である親たちが、自分の子どもだけでなく回りの子どもたちも含めて、みんなで子育てや子育てを進めていく、そして地域社会全体でそれを支え合う、そんな輪が少しずつ広がっているのが実感されます。

(わが町にしなり子育てネット代表 小掠 昭)

. 2005 年度年間活動記録

1. 子育てネットの運営

子育てネット加盟団体が連携して事業を運営するために、全体会・幹事会などの会議を開催しました。

総会

- 【日 時】2005年5月12日(木) 午後1時30分から
 【内 容】2004年度の事業報告と2005年度の事業計画

全体会

- 【日 時】2006年1月12日(木) 午後1時30分から
 【内 容】1. 子育ての集いについて検討
 2. 子育て支援における社会福祉協議会との連携について

役員会

- 【構成メンバー】代表・副代表・事務局長・事務局員・会計・監事・幹事(部会長)
 【開催日】偶数月の第2木曜日 午後1時30分より ほぼ定例で開催

日 時	内 容
9月29日(木) 午前10時30分～	ふれあいトークの報告 フリーマーケットについて
10月13日(木) 午後1時30分～	2005年度各種助成金事業の進展状況と今後の計画 2006年度各種助成金申請計画 2005年度虐待防止講演会の開催計画 フリーマーケットについて 子育ての集い(2006年3月)について 今年度の事務局体制について 他
12月8日(木) 午後1時30分～	2005年度各種助成金事業の進展状況と今後の計画 2006年度各種助成金申請計画 2005年度虐待防止講演会実施報告 12月から3月までの予定と来年度の計画 子育ての集いについて 事務局体制について 西成区地域福祉アクションプランについて 他

2月9日(木) 午後1時30分～	子育ての集いにおける任務分担等打ち合わせ
4月13日(木) 午後1時30分～	2006年度年間計画 2006年度年間予算案 2006年度総会について

事務局会議

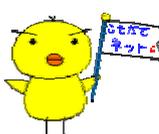
必要に応じて随時開催ということで、今年度は2回(6月・9月)開催し、年間の事業の進め方等を確認しました。

【構成メンバー】ヒューマンライツ教育財団(寺本)・西成児童館(出水)・
西成青少年会館(村田・保原)・NPO法人子育て運動えん(関口)

子育て支援関係機関会議

【構成メンバー】子育てネットに加盟する施設・役所・団体・個人の子育て支援関係者

【開催日】奇数月の第2木曜日 午後1時30分よりほぼ定例で開催

日 時	内 容
7月14日(木) 午後1時30分～ 	各部会活動報告と計画 《常設部会》 講習講座部会・広報部会・みにみにフリマ部会 子育てサークル部会・児童虐待防止部会・中高生部会 あい・eye・ネット会議の報告と計画 会則の改定/シンボルマーク決定「ぴよちゃん」 他
9月15日(木) 午後1時30分～	各部会活動報告と計画 《常設部会》 講習講座部会...親子で楽しくあそぼう会 広報部会...ハギッズ・ホームページ他 みにみにフリマ部会...定例第2木曜日 子育てサークル部会...プール交流会 7/21 児童虐待防止部会...MY TREE 《特別部会》 子育てネットワーク事業部会 こどもゆめ基金事業部会...親子キャンプ 8/6~7 フリーマーケット部会...10/30開催に向けて あい・eye・ネット 8月報告 市長とのふれあいトーク 他

<p>11月10日(木) 午後1時30分～</p>	<p>各部会活動報告と計画 《常設部会》 講習講座部会...親子で楽しくあそぼう会 広報部会...ハギッズ・ホームページ他 みにみにフリマ部会...定例第2木曜日 子育てサークル部会 児童虐待防止部会...MY TREE・区児童虐待防止シンポジウム 12/5 中高校生部会 《特別部会》 子育てネットワーク事業部会 こどもゆめ基金事業部会 フリーマーケット部会...フリーマーケット実施報告 子育ての集い部会...3/2 区民センターにて開催 あい・eye・ネット 10月報告 西成区地域福祉アクションプラン、こども部会の取り組みについて 大阪市児童虐待防止地域協力員要請講座受講生募集について</p>
<p>2月9日(木) 午後2時30分～</p>	<p>子育ての集いにおける任務分担等打ち合わせ</p>
<p>3月9日(木) 午後1時30分～</p>	<p>各部会活動報告と計画 《常設部会》 講習講座部会 広報部会...ハギッズ・ホームページ他 みにみにフリマ部会...定例第2木曜日 子育てサークル部会 児童虐待防止部会...MY TREE 中高校生部会 《特別部会》 子育ての集い部会...3/2 開催についての反省 あい・eye・ネット 2月報告 児童館・トモノスの廃止問題 つどいの広場・わいわい報告 来年度の事業計画 他</p>

あい・eye・ネット

年度当初はおもに毎月第3木曜日に開催しましたが、下半期より、偶数月の第3木曜日の開催に変更し、またボランティアグループが持ち回りで事務局を担当する事となりました。初年度の事務局は保育ボランティアグループすみれが担当しました。

来年度はさくら組<ハギッズ編集グループ>が事務局を担当します。

《開催概要》

回	月 日	参加者	内容
第 26 回	4 月 21 日(木)	おとな 9 名 こども 0 名	今年度のあい・eye・ネットの開催について話し合い
第 27 回	6 月 16 日(木)	おとな 13 名 こども 0 名	ふれあいトーク“あすのおおさか”への参加依頼を受ける
第 28 回	8 月 25 日(木)	おとな 14 名 こども 2 名	ふれあいトークで使用するパワーポイントの試写会を行う
第 29 回	10 月 20 日(木)	おとな 6 名 こども 0 名	今後の運営について / 来年度の担当グループの選出
第 30 回	12 月 15 日(木)	おとな 8 名 こども 0 名	トモノスフェスタについて子育ての集いの準備について
第 31 回	2 月 16 日(木)	おとな 13 名 こども 0 名	西成児童館・トモノス廃止条例について市会議員を招き討議

2. 各部会報告

講習講座部会

2005 年度は子育て講座「親子で楽しくあそぼう会」を 4 回実施しました。

運営・講師は公立保育所・私立保育園・公立幼稚園・保健センター・図書館それぞれが担当しました。一時保育は保育ボランティアグループ「すみれ」の方が担当してくれました。

【第 1 回】「親子で楽しいふれあい遊び」(担当：私立保育園・公立幼稚園)

日 時：6/10(金) 午前 10 時～11 時

場 所：トモノス西成 2F

参加者数：12 組(申込者数 12 組)・保育スタッフ 13 名

感 想：・なかなか家で、おゆうぎなど出来ないの、良い経験をさせて頂きました。
・乳児なので、歌やペープサートが良かったです。

【第 2 回】「簡単な手作りおもちゃ」(担当：公立保育所)

日 時：7/8(金) 午前 10 時～11 時

場 所：トモノス西成 2F

参加者数：15 組(大人 15 名・子ども 20 名)・保育スタッフ 21 名

感 想：・手作りおもちゃがすごく良かった。これからも親子で作ってみたいです。
・家にある身近な物で、遊べるということに気づきました。

【第3回】「子どもが喜ぶ手作りおやつ」(担当：保健福祉センター)

日 時：10/18(火) 午前10時～11時

場 所：西成区役所 保健福祉センター

参加者数：16組(大人16名・子ども19名)・保育スタッフ11名

感 想：・家でも子どもに作ってあげたいと思います。

・簡単な作り方でびっくり！・

・いろんな人との意見交換ができて良かった。

【第4回】「子育てに絵本を！ 読み聞かせのすすめ」(担当：西成図書館・絵本ボランティア)

日 時：11/11(金) 午前10時～11時

場 所：西成区民センター

参加者数：6組(大人6名・子ども6名)・保育スタッフ15名

感 想：・今よりもっと読み聞かせを、していきたいと思います。

広報部会

・ハギッズ

ボランティアグループさくら組を中心として、「いつでも どこでも みんなで子育て」という子育てネットの趣旨実現にむけ、一方的な情報提供ではなく、紙面をとおしたコミュニケーションの場づくりを目的として、2ヶ月に1回 計6回、ミニコミ紙「ハギッズ」を発行しました。

編集委員会では、“読者”のことを常に考え、いかに読んでもらえるか、声や思いをどう反映するかを念頭におきながら、取り組みました。

《ハギッズの発行》

部 数：27,000部 (4,500部/回)

発行回数：5・7・9・11・1・3月 計6回

体 裁：A4サイズ(A3二つ折り) 4ページ

発行過程：ミニ編集会議 記事作成 編集委員会 版下作成 校正 印刷 発送 発行

発行状況：4/12 第28回 編集委員会

5/ 1 ハギッズ第27号発行

6/ 7 第29回 編集委員会

7/ 1 ハギッズ第28号発行

8/ 3 第30回 編集委員会

9/ 1 ハギッズ第29号発行

10/13 第31回 編集委員会

11/ 1 ハギッズ第30号発行

12/ 8 第32回 編集委員会

1/ 1 ハギッズ第31号発行

2/14 第33回 編集委員会

3/1 ハギッズ第32号発行

《ハギッズ編集にあたって》

わが町にしなり子育てネットミニコミ紙ハギッズは2001年1月号から2ヶ月に1度、奇数月に発行し、この5月で第33号を発行するにいたりました。子育て中の方にいろいろな情報が伝わるようにと考えて作ってきました。

今年度、ハギッズに携わり感じたのは、記事・情報提供の減少でした。また、期日までに原稿をいただけなかったり、編集委員会を終える頃に原稿追加があったりと難しいこともあったように思います。

(さくら組<ハギッズ編集グループ> 鈴木・中村・相原)

・情報連絡会

2004年12月から子育てネットで情報を発信しているグループで情報交換を定期的におこなってきました。情報交換をしていく中で、グループで活動している人だけでなく、いろいろな人から情報をもらって共有できないか、そこから子育ての輪が広がらないかと考えるようになりました。

そこでハギッズ紙面で「あなたのお気に入り・いちおし情報教えてください!」と呼びかけ、『保育所・保育園・幼稚園情報』『公園情報』『周辺地域情報』『生活情報』の4分野についての情報を募集しました。

情報シートに、お気に入り・イチオシの情報を記入してもらい、そのシートをファイリングしました。それは「情報ファイル」として児童館に設置し、だれでも自由に閲覧してもらえるようにしています。

・ホームページ編集委員会

ホームページを通して子育て情報や身近な情報を公開することにより、家にいながら多くの方の子育て情報そして身近な地域の情報を届けることができます。子育てに悩んだり、迷ったり、笑ったり、いろんな方とつながりを持ち、親子共に成長し楽しく子育てができるようお願いながらホームページを編集しています。

《編集委員会・ホームページ講習会の開催》

日 程：3/30(第1回)・5/6(第2回)・6/3(第3回)・7/1(第4回)・9/9(第5回)
10/6(第6回)・11/4(第7回)・12/1(第8回)・1/13(第9回)・2/10(第10回)
3/3(第11回)

場 所：西成児童館

参加者：出水・湯川・山本・小栗・三木

《ホームページの更新内容》

・ホームページをリニューアルしました。

- ・「ボランティアグループ」「知っ得」を新しく増やしました。
- ・「応援ダイヤル192」を開設し、ネットメンバーからのコメントを載せるようにしました。
- ・機関紙ハギッズ(奇数月発行)のホームページ版を更新しました。
- ・イベント情報を、それぞれの機関が直接情報を書き込めるようにし、充実を図りました。
- ・保育所・幼稚園で遊ぼうは、保育所と幼稚園両方の情報が見られるようにしました。
- ・リンク集を充実させました。
- ・子育てサークルは、写真と活動内容を更新し、メンバーの募集をしました。
- ・「ネットの活動」に、子どもげんき祭り、にしなりだいすき運動会を増やしました。
- ・ふれあいトークで使われた子育てネットの報告をホームページにアップし公開しました。
- ・常に掲示板の管理に目を向け、書き込み者への返事や意見の交換に勤めてきました。
- ・メーリングリストで編集委員同士の意見交換をし、技術指導、情報交換、作業進行状況報告など行っています。

《ホームページをつくるにあたって》

今年度は楽しみながらももう少しスローペースで活動を続けていければと考えておりましたが、それぞれのメンバーに出産・療養・介護などと編集活動に専念出来ない事情ができ、思いもかけずその通りになってしまいました。しかし、子育てネットの皆様にも声をかけていただけるようになり感謝しています。

来年度は、これまでの活動を通して知り合えた多くの方と上手く連携をとりながら、子育て中の方にお役に立つ情報を届けていきたいです。また、活動を広く認知してもらうためにパソコン講習会を開いたり、より良きホームページにするための自己研鑽につとめたり、とこれからも力を入れていきたいです。

(たんぼぼ<ホームページ編集部>)

みにみにフリマ部会

《みにみにフリマの開催》

回	開催月日	出店数
第4回	5/19(木)	19店・22名
第5回	7/14(木)	16店・18名
第6回	9/15(木)	15店・17名
第7回	11/24(木)	17店
第8回	2/16(木)	12店・17名

《みにみにフリマの1年をふりかえって》

みにみにフリマでは、マイクでのアナウンスや情報交換をしたり、広告の形を工夫したり、無料提供コーナーを少人数のスタッフで、運営してきました。

これまで実施してこられたのも一重に西成児童館やスタッフのみなさんのご協力のお蔭であると深く感謝しております。

出店希望のリピーターが多く、みにみにフリマを終了しなければならないのは、本当にもったいないと思います。また再開し、子育て中の方に喜んでいただければと思います。

(みにみにフリマ代表 江口 豊子)

子育てサークル部会

・プール交流会

わが町にしなり子育てネットに参加している子育てサークルや保護者会・子育て関連施設利用者間の親睦と交流を深め、区内の子育てサークルのネットワークづくりを推し進めることを目的に、7月21日(木)西成青少年会館附設プールにてプール交流会を開催しました。

晴天に恵まれ、親子あわせて70人・スタッフ9人が参加しました。プールでの注意事項を聞いたあと、サークルのリーダーを中心に準備体操をし、水あそびや水中追いかけ玉入れなどでおとな子どもも大喜びでした。西成青少年会館がこの日のプール交流会のためにプールを空けておいてくださったので、小さい子どももゆったりと水遊びを楽しむことができました。

・サロン0・1・2

実施日時：毎月第3火曜日 午前10：45～11：30

場 所：玉出西公園

参加者数：保護者...のべ169人 子ども...のべ184人

在宅家庭の多い南エリアで親子が集える場所をつくりたい、と始めてきたサロン0・1・2も5年を経過しました。毎回楽しみに来られる常連参加者の口コミで参加者が増え、公園にたまたま来た親子も加わって、サロンの輪が広がっているのを実感します。

公園での取り組みは2年になり、一時は室内も検討してきましたが、公園だからいろいろな親子が集まり気軽に来られるというメリットや、公園でのサロンが定着してきていることを考え、引き続き公園で取り組んでいきたいと思っています。

・まちの保健室・相談事業

実施日時：毎月第4水曜日 午後0時～4時

場 所：訪問看護ステーション天下茶屋

大阪府看護協会のご理解により、「まちの保健室 なにわ」(相談事業)の子育て相談窓口として、出張相談を2年間実施してきました。

しかしその間に「まちの保健室 なにわ」の相談場所が花園駅前りそな銀行に変わりました。子育て相談は引き続き天下茶屋でさせていただくことになったものの、親子で一緒に来所された場合のスペースの確保が難しくなりました。

そのようなこともあり、一旦今年度で事業を区切ることにしました。相談にのれる場所を探しながらも、当面は公園などスタッフが外に出かけていくことで親子との出会いを増やし、子育て支援機関へつないだりしていきたいと思っています。

・にしなりだいすき運動会

開催日：10月25日(火)

場 所：梅南スポーツ広場

運動会の開催に向けての実行委員会は、反省会を含め3回開催しました。

月 日	開催場所	参加団体	備 考
9月6日	西成児童館	7団体 9名参加	
10月4日	西成児童館	9団体 10名参加	
11月8日	西成児童館	5団体 6名参加	反省会

当日は、橘と梅南の両老人クラブ、グループホーム「のどか」のおとしより全員、トモノス西成乳幼児広場、今池わんぱくクラブ、西成児童館の子育て自主サークル「いちご」「ぴよんぴよん」「ちびっこ」などのメンバー186人もの方が参加しました。

	団 体 名	おとな	こども	合 計
1	ぴよんぴよんクラブ	4	4	8
2	ちびっこクラブ	5	6	11
3	いちごクラブ	16	19	35
4	今池こどもの家わんぱくクラブ	2	2	4
5	トモノス西成乳幼児広場	19	26	45
6	西成児童館おやこ広場	5	4	9
7	西成子育て支援センター	3	3	6
8	橘明星倶楽部	12	0	12
9	梅南親友クラブ	10	0	10
10	橘と梅南の子育てサロンスタッフ	4	0	4
11	グループホームのどか	26	0	26
12	一般参加	11	6	17
合 計		117	70	186

参加者の方にご協力いただくアンケート、今回は初めての試みとして、西成アクションプラン策定・推進委員会子ども部会も「安全と安心」というテーマを実施しました。

《アンケート結果》回答数 49人(女性のみ)

1. 年 齢： 20代...8人 30代...36人 40代...3人 無回答...2人

2. 参加回数： はじめて...21人 2回目...8人 3回目...18人 無回答...2人

3. 運 動 会： 楽しかった...44人 まあまあ...3人 無回答...2人

4. 幼児とお年寄りとの交流： よかった...32人 まあまあ...15人 無回答...2人

5. 運動会の感想：

楽しかった/よかった 14人 プレゼント(存在・多さ) 6人

子どもが喜んでいたら 6人 多くの子どもどうしの交流が良い 6人

お年寄りとの交流が良い	4人	小さい子が参加しやすい	2人
地域の交流の場	1人	子どもの運動姿がいい	1人
企画がいい	1人	ムシキングがいい	1人
天候がいい	1人		

6. 子どもの安全について(49人中回答 21人、複数回答)

地域(見守る意識・見守る姿勢・環境・悪さ)	6人
他人とのいい関係(声かけ・助け合い・ふれあい)	5人
親の責任	4人
子育てを社会全体の責任で	3人
食べ物	2人
遊び場(確保・安心して・屋外の)	2人
本人の行動力で改善	1人
平和と元気	1人
公園の野宿者の存在	1人



いちごクラブの田川です



おかあさんおそいよ



老人クラブです



橘と梅南の両老人クラブの会長

・**保育ボランティア活動**

《子育てネットに関わる活動概要》

10月11日 子育て実習の会「子どもが喜ぶおやつ」 2名参加

目的：親が実習中に子どものみ託児すること

10月25日 西成大好き運動会 4名参加

目的：赤ちゃんがいて競技に参加できない子どもがいるので、下の兄弟を面倒見ること

- 10月30日 フリーマーケットに出店(当て物屋) 2名参加
目的：すみれがブースを出すことによって、名前を広報できること
- 11月11日 子育て実習の会「読み聞かせのすすめ」 5名参加
目的：親が講座を受けている間託児すること
- 11月12日 あったかハートフリーマーケット出店(中古衣類等販売) 4名参加
目的：ブースを出すことによって、すみれを広報すること
- 3月 2日 子育ての集い(フリーマーケット/託児)
6名参加(内4名託児、2名フリーマーケット担当)
目的：子連れで来られた保護者にゆっくりフリーマーケットやお喋りを楽しんでもらうこと

《反省点》

子育て実習の会では子どもの人数が少なく、保育者が手持ち無沙汰でした。

子育ての集いでは子どもを預けてくれる人が少なく、すみれの方から声をかけて、子どもを預かる状態でした。保育の必要性についてもう一度検討されるべきと考えています。

《その他の活動》

西成区内だけではなく、他の地域からの保育の依頼もあり、2005年度では延べ198名が保育担当として活動しました。

これからもより良い保育が提供できるように、ステップアップ講座なども視野に入れながら活動していきたいと思いました。

児童虐待防止部会

・MY TREEペアレンツ・プログラム

～子どもや自分を傷つけている、虐待をやめたい親のための回復支援プログラム～

子どもの虐待防止活動は、

- 1)第一次防止：予防・啓発・教育の分野
- 2)第二次防止：介入の分野
- 3)第三次防止：治療・ケアの分野

この3分野が互いに連携しあってはじめて効果のあるものとなります。

「わが町にしなり子育てネット」は、この各分野の全てをその機能に組み込んでおり、「いつでもどこでもみんなで子育て」「虐待0のまちづくり」を合い言葉に、地域で子育てに関わる多様な職種の人々・機関が有機的につながりあって虐待防止活動を実践しています。

そして、特に3)治療・ケアの分野として、2003年度より、厳しい虐待をしている当事者への治療領域事業「MY TREE ペアレンツ・プログラム」を、開発者である森田ゆり氏から指導を

(MY TREE チラシ)

受けた、ネットの構成団体である芦原病院女性科の看護師・助産師が中心となって実践してきました。2003年度は日本看護協会「まちの保健室」モデル指定・助成を受け、2004年度は独立行政法人福祉医療機構、2005年度は文部科学省家庭教育支援総合推進事業から助成を得ることでこれまで継続して実施する事ができました。

「MY TREEペアレンツ・プログラム」参加者が安心できる場としての会場は、子育てネットの構成団体である西成青少年会館から提供を受けました。また、プログラム実践中の保育は、同じく構成団体である西成区子育て支援センターとわかくさ保育園の保育士や子育て支援員等が担ってくれました。裾野の広い子育てネットの団体が互いに連携し合いながら連続15回のプログラムを遂行し、当事者親子らの回復を力強く支えてきたのです。

日本の子ども虐待防止分野における、**すでに起こってしまっている虐待事象**に対する、虐待の終止・家族の再統合に向けた親支援の取り組みは、まだまだ始まったばかりです。地域の多職種連携によって親支援「MY TREEペアレンツ・プログラム」を実施することで、私たちは早くからその大きな一歩を踏み出すことができたのです。この取り組みは初年度から、厚生労働省児童家庭局母子保健課児童虐待防止対策室からの聞き取りを始め、全国の虐待防止関連分野の注目を集めています。

上記、3年間の具体的実践の詳細については、「MY TREEペアレンツ・プログラム実践報告書<2001年度～2005年度>」に記されていますので、ぜひご覧ください(2001～2002年度はプログラムの開発期間)。

2006年4月23日(日)には「MY TREEペアレンツ・プログラム特別フォーラム」(会場：ドンセンター)が開催され、約400人の人々が集まりました。

フォーラムの前半は5ヶ所の実践グループからの報告でした。「わが町にしなり子育てネット」の芦原病院からは、大変厳しい状況であった参加者が大きな変化を遂げて行った経緯、開発者森田ゆり氏が「理想的な地域連携・多職種間連携」と名指しする当ネットの連携力を紹介し、会場全体に驚きと感銘の波を伝えることができました。

後半は厚生労働省児童家庭局虐待防止対策室長はじめ、医師、弁護士の各パネラーが、森田ゆり氏の進行でパネルディスカッションを展開しました。終始、白熱した中身でありながら、誰もがその場に居て安心して聴いていられるよう配慮されたものでした。

このフォーラムでなによりだったのが、私たちのグループに参加し修了した当事者が、家族連れで何組も来られて、会場のあちこちで私たちに声をかけてくれたこと。それはプログラムが終了しても、セルフケアが続いているということのあらわれではないでしょうか。

また、プログラム修了者だけでなく、行政や司法、保健医療の関係各方面の方々も空席がないほどに来てくださいました。「わが町にしなり子育てネット」からも子育て支援センター、わかくさ保育園のみなさんを始め、たくさんの応援者が会場に来てくださいました。

2005年度文部科学省事業の委託元である大阪市教育委員会の担当課の方など教育関係の方々からは、地域連携について高い評価をいただきました。また、厳しい状況にあった親にプログラムへの参加を働きかけてくれた保健師の方も他府県から来てくださっていたのです。

が、ディスカッション後の交流会で、前述の報告にあった深刻な虐待の状況にあった親が自己回復してその結果子どもへの対応が激変していることについて、「西成のチームだったからこそできたんだと思う」との感想をいただきました。我がネットワークの質量共における力強さを評価いただき、あらためて3年間の実践の成功と幅広いネットワークの力を実感しました。

(芦原病院女性科 松浦)

・ころころくらぶ

ころころくらぶ自体は正式には子育てネットに参画していませんが、2004年度に文部科学省家庭教育支援総合推進事業の助成を受けて、子育てネットの事業の一環として、冊子「産みたいあなたへ」を発行しました。

《ころころくらぶを担当して》

若いママとその子どもたち、そしてこれから出産を迎える10代の妊婦さんが集まる「ころころくらぶ」にいつも応援ありがとうございます。

おかげさまで、2001年1月から始まった「ころころくらぶ」も早6年目を迎えました。この5年間、一度も参加者が途絶えることなく開催することができました。久しぶりに顔を見せた親子たちも「わ～！畳が新しくなっている！気持ちいいな～！」等と話しながら新しいメンバーともすぐに溶け合うといった光景が見られます。

これらには“毎月第4金曜日午後 西成青少年会館2階畳の間(和室)”という固定した開催が大きな意味を持っています。畳の間の準備・おもちゃの運び入れ含め、目に見えない温かい支援と見守りがあっての安心の居場所です。

5年の間に成長して20代になった親子もふくめ、10代のママや妊婦さんが互いにつながりあって、安心して学びあう関係が着実にすすんでいます。

2006年度も参加者が安心して集える居場所の提供を引き続きよろしく願いいたします。

(芦原病院女性科 松浦)

中高生部会

「わかもんネット」の取り組みは西成青少年会館で4年積み上げられてきました。

今池子どもの家に集まっていた中高生を中心とした青少年が、毎週金曜日をベースに、夕方7時前後から来館し、いろいろな事をメンバーで楽しんでいる姿がみられます。

前期は3～4名のメンバーでマーじゃんをしていることが多かったのですが、後期は集まる時間が増え、週3～4日、時間も5時ぐらいには来館することもありました。活動の内容もマーじゃんをしている時もあれば、テレビゲームを楽しむ姿も見られました。

イベントへの取り組みとしては、青少年会館主催の夕涼みの会に「ジュース屋」を出店し、店を自主的に企画し運営できたことは、メンバーにとって力になったように思われます。

冬の行事では、青少年会館の中高生の活動である「もちつき」に一緒に参加し、餅つきをしました。

こうした取り組みを通して、「わかもんネット」に集まるメンバーが、青少年会館の他の利用者との交流を深めつつ、イベントへの参加などを通じて地域とのつながりを広め、自分たちのアイデンティティを確立していけるように働きかけをしていきたいと考えています。

季節によって来館時間がまばらなことも、“いつでも・自由に・お金のかからない場所”“ゴロゴロできる場所”になっていると考え、今後もこの気軽に使える“良さ”を活かしていきたいと思います。

(西成青少年会館 豊崎)

特別部会

・子育てネットワーク事業部会

- ・西成区アクションプラン(市民共済会助成金)

《ねらい》

区内の小学生関連施設の連携強化

アクションプランから、地域の各種団体や住民の相互の連携

アクションプランから、子どもたちの声を集約していく

地域内で、若い世代のボランティアを育てていく

育ったボランティアを公園のファシリテーターとして配置する

学童保育の周知と収益活動

《年間まとめ》

幅広い実行委員会への参加があり、今まで地域の中で互いに、目標を同じくした仲間が多数いることを感じました。今後も協働していき、必要なときにはイベントなどの事業をタイアップしておこなっていききたいと考えています。

《感想》

今まで、乳幼児中心の事業が多く、小学生以上を対象とした事業が本格的になかったの
で、関係者が、緊密に連携をとって事業にあたれたのは、相互理解、親睦を深めるために、
充分でした。また、地域の関係者やいろいろなボランティアの方々に支えられ、ネット事
業の幅広さや、重要さが感じられた。

・こどもゆめ基金事業部会

- ・第1回こども元気まつり

日 時：6月5日(日)午前10時～午後2時

場 所：松通公園

参加者：一般来場者・ネット加盟各施設・地域関係者・AP関係者 計 約200名

《ねらい》

区内の小学生関連施設の連携強化

アクションプランから、地域の各種団体や住民の相互の連携
アクションプランから、子どもたちの声を集約していく
地域内で、若い世代のボランティアを育てていく
育ったボランティアを公園のファシリテーターとして配置する
学童保育の周知と収益活動

《内容》

ゲームコーナー 飲食コーナー バザーコーナー 工作コ-ナ- フリマコーナー

《感想》

今まで、乳幼児中心の事業が多く、小学生以上を対象とした事業が本格的になかったの
で、関係者が緊密に連携をとって事業にあたれたのは、相互理解、親睦を深めるために、
充分でした。また、地域の関係者やいろいろなボランティアの方々に支えられ、ネット事
業の幅広さや重要さが感じられました。

幅広い実行委員会への参加があり、今まで地域の中で互いに、目標を同じくした仲間が
多数いることを感じました。今後も協働していき、必要なときにはイベントなどの事業を
タイアップしておこなっていきたいと思います。

(今池子どもの家 澤村)

・第2回こども元気まつり

第1回が松通公園で開催されたことを受け、第2回は区内南側地域で、という要望に応
える形で、天下茶屋公園で開催されました。本来ならば気候的に過ごしやすい秋頃に開催
すべきところですが、10月にフリーマーケットがあったことで、まつりの準備期間をとる
ことが到底かなわず、2月5日(日)の開催となりました。

《参加施設》

共催：西成区地域福祉アクションプラン策定・推進委員会子ども部会

実行委員：西成児童館 西成青少年会館 トモノス西成 今池子どもの家 こどもの里

第1 青空学童保育所 青空第2学童保育所 岸里学童保育所 たちばな学童保育所

アクションプラン子ども部会 ボーイスカウト44団 岸里女性会

コーナー依頼協力団体(者)：西成消防署 西成民主診療所 大正ベーごまクラブ

松川さん 川本さん 工藤さん

《ねらい》

公園での活動をリードしていく青少年(ボランティア)の育成

地域との連携 いろんな大人との関わり

安全な公園づくり

区内の小学生関連施設の連携強化

参加施設の周知・収益活動

寒い季節でも外で遊ぶ楽しさを伝えよう

アクションプラン啓発活動

《対象・想定人数》

小学生を中心に約 200 人

《内 容》

イベント：ツイストパンづくり 公園探検ラリー ドッチボール大会 大縄跳び
コーナー：伝承あそび 工作・ゲーム 物品、飲食バザー
そ の 他：談話コーナー(アクションプランと連動) 豚汁提供
健康相談 消防車展示、消防服体験、グッズ配布

《まとめ》

一番寒い時期ということで、気候の面が大変心配されましたが、幸い、冬晴れのポカポカ陽気の中で開催することができました。また早くから準備が進められたことで、区内の新聞や情報誌に記事を掲載されたり、区内小学校で全校配布していただいたりと広報・宣伝面が充実できたこともあり、当日の天下茶屋公園は約 300 名(実行委員・ボランティア含め)の人たちで賑わいました。寒さを考慮して、体を動かして遊べるイベントを多く取り入れ、各コーナーも多種多様バラエティーに富み、短い時間の中でとても中身の詰まった楽しいまつりとなりました。

前回課題となった、青少年ボランティアの育成、地域の方々との連携の 2 点については、今回はどちらも積極的に進められました。

としては、まずボランティア統括リーダーを置き、実行委員のつながり・大学への呼びかけにより、福祉・保育・教育関係の学生が約 15 名集まってくることができました。そしてリーダーの下、会議を開いたり最終確認をしたりと組織的に取り組むことができました。

また としては、公園周辺の岸里地域で活動されているボーイスカウト 44 団や岸里女性会の方々との連携が実現し、実行委員会にも入っていただいて、共にまつりを盛り上げていただくことができました。ご協力いただいたツイストパンづくりや豚汁の提供のコーナーはとても大盛況でした。

次回以降の課題としては、(まつりの対象は小学生としても)幼児コーナーの充実、実行委員の意思統一・連携強化、「地元の」青少年ボランティアの育成などが挙げられます。

次回(第 3 回)も、さらによりよい、みんなが楽しく元気になれる「子ども元気まつり」をつくっていきましょう！

(岸里学童保育所 松本)

・親子キャンプ in 吉野村

親子の絆を深め参加者相互の交流を促すことを目的に、8 月 6 日(土)~7 日(日)、奈良県東吉野村の山の家(今池こどもの家等が所属する団体で共有するログハウス)にて、キャ

ンプを行いました。

参加は幼児6人、小学生8人、保護者6人、スタッフ3人でした。

目の前を流れる川で、ゆったりと川遊びやさかなつりなどを存分に楽しみ、夕食は屋外でバーベQ大会。食後は温泉につかり、汗を流し、花火大会も行いました。就寝後はログハウスに、鹿がノックしにきました！

参加者は実施場所のロケーションに充分満足してくれていました。スタッフが少なかつたことがかえって幸いし、互いに役割を決めずとも、分担をして作業を担ってくれ、参加者同士の交流もうまくいきました。

(今池子どもの家 澤村)

・フリーマーケット部会

・第4回フリーマーケット

実行委員会：ハギッズ編集グループさくら組・実行委員(各組織代表)・事務局

開催日：2005年10月30日(日)午前11時～午後3時(スタッフ集合は午前9時)

場所：西成青少年会館 体育館と中庭・ピロティー

参加者：約800人(抽選券での把握) アンケート回収 80枚

《出店状況》

・申込み数 65ブース(当日1ブースキャンセル)2次募集も実施した。

・飲食模擬店 8店舗

施設・団体名	内容	代表者名
トモノス西成	フランクフルト	久保
岸里学童保育所	おでん・ジュース	松本
たちばな学童保育所	舞茸ご飯・いなり・キャンディ・ミルクせんべい	加藤
ひまわり	たこせん	川辺
子どもの里	カレー ポテトフライ から揚げ	荘保
チップス世話役会	ポップコーン・ジュース・お茶	関口
すみれ	駄菓子 あてもの	小川
青空学童保育所	ホットドック・ゼリー・コーヒー	古谷
青少年会館	コリントゲーム	松元

・あそびのコーナー ファミリーサポートセンター西成(佐藤)
ラポール

《会場設営》

・駐輪場 青少年会館駐車場及び、青少年会館西側ピロティー(柔道場付近)

当日、駐輪場整備は、ひだまりの皆さんにお願いしました

- ・ ブース 体育館(2階)2m×2m(1ブースあたり)
- ・ 模擬店 1階メイン通路 雨天時はピロティエーを利用
- ・ その他 休憩所・抽選会場・あそびのコーナーはステージ前
館内は禁煙 駐輪場付近に喫煙所を設置
前日も午後1時30分より青少年会館に集合して準備を行いました

《模擬店》

- ・ 模擬店については一般からの出店は不可
- ・ ブース料金は1000円
- ・ 独立採算で雨天時や中止などの時の補償はなし
- ・ 値段は常識の範囲内 またはネット主催行事ということ意識して
- ・ 衛生面には十分な配慮としかるべき道具等の準備および搬入については各自で
- ・ 模擬店終了時間は午後3時
机・イスについては事務局で準備

《抽選会》

- < 目的 > 集客のひとつとしてまた、来場者を滞留させる方法として
- < 方法 > 抽選会を実施。
- < 時間 > 1回目 12:00 2回目 14:30
- < 司会 > 今池こどもの家 澤村
- < 予算 > 1万円以内(各回5000円)
- < 賞品 > 特賞は賞品
各賞はフリマで使用可能なチケット
出店者へは事前に説明し、時間を決めて返金するようにしました
抽選券の配布方法・・・開催ビラ事前・当日配布

《出店者および参加者のお約束》

- ・ 会場内禁酒・禁煙 駐輪場付近に喫煙所を設置
- ・ 体育館内での飲食は不可
- ・ 路上駐車厳禁
- ・ お店に関しては自己管理また、終了時まで営業を続ける
- ・ 飲食の販売と物販は完全に分ける

《広報・宣伝》

A：開催チラシ 4500部印刷・配布(10/1発行)(青少年会館 村田)

B：広報誌

名 前	切	発 行	担 当
にしなりわが町	9/10	10/15	
読売ファミリー	9/10	10/15	広瀬

西成タウン			澤村
ハギッズ		9/1	相原
にしなり新聞	9/10	10/1	関口

《搬入・搬出》

〔搬入時間〕午前9時30分～受付終了順

- ・車での搬入は通路部分に進入可能ただし、荷物を降ろした後すぐに移動
係員の誘導に従う(荷物の搬入を手伝う要員が必要だった。お母さん一人では運べない状況もあった)

〔搬出時間〕午後3時以降

《スタッフ》

- ・スタッフは目印に腕章をつける
- ・自転車整理係 ひだまりさん お弁当・お茶を提供

《出店者》

- ・カラー布テープ等でブース番号をつける

《予算》

〔収入〕40,000円

 ブース料 物販 500円×60

 飲食 1,000円×10

〔支出〕

 切手 6,000円

 抽選会 10,000円

 紙代

 ボランティアお弁当代

 ブーステープ・事務用品

《その他》

- ・アンケートの実施
- ・アクションプランコーナーの設置(担当:真鍋)

《反省会の内容》

項目	反省点 良かった点	改善点
実行委員会	今回は回数が少なかった	回数をふやし、全体会とリンクさせて、意思統一をする。
説明会	従来どおりでOK	キャンセル料を明記 終了後の後片付けも加える。
広報	従来どおりでOK	

事前説明会	実施してよかった	もっとたくさん参加してもらいたい
配布物・掲示物	800 事前配布したが、効果は？ 外の掲示板に張っているところが少なかった	もっと自由に取ってもらうようにしてもよかった 施設の内外PRしてもらう
関係団体への呼びかけ		依頼文だけではなく、もっと個別に声かけが必要
申し込み受付	ビラに書かれている連絡先が複数あった	連絡先をひとつにする。
進行表	全体把握に役立った	各担当別に細分化したものがあればもっと便利
前日準備 仕事内容 人員確保 人員配置 装飾・設置	青少年会館の職員が多数てつだっていた ただけたのはよかった 子どもたちががんばってくれた 人数はいたが手際の良い指示が必要	実施要綱など会場の設営や準備の共通理解が必要
当日 全体進行	1 階と 2 階の連携が不足 同じスタッフがいくつも仕事をして いた	役割分担の明確化 全体指揮の確認
抽選会	金券はよかった 抽選券と引換券の方法がややこしかった	ビラに付けずに別個に配布する
飲食ブース	終了時間が早かった 終了後全体進行への協力をしてほしかった	各ブースの役割と、全体の中での役割の確認
受付方法	受付開始時刻・開始時間を明確に、時間前 の入場が多々あった 出展者の把握。テーブルははがれやすかった 1 階の本部は不要 2 階のスタッフがすくなかった 車両の誘導は駐車時間がながいので、誘導がうまくいかなかった 周辺の違法駐車、近隣から苦情がおおかった。	・開始前に入場を制限するロープと人配置が必要 ・名札は首から吊るすものに 受付と合同で ・主催側で警察に通報するなど近隣に迷惑にならないように配慮
その他	セミプロの出店 以前出展者が個別に連絡がほしい アンケート 回収が 80 枚	アンケート聞き取りの要員配置 説明会で約束の徹底

	ブースでの飲食が多かった 無断出店があった 何件かブーストラブルがあった 2階ベランダでの喫煙 関係施設の出店は約束事を守ってもら う 終了後、片づけを手伝ってもら	当事者で仲良くすることを事 前に強調 パトロールやポスターが必要 具体的に指示、道具も必要
--	--	--

《フリーマーケットを終えて》

今回のフリーマーケットは青少年会館で行いました。前回は区民センターで行いましたが、フリーマーケットが単なる収益事業と思われ利用できませんでした。

私たちのフリーマーケットは「子育て」や「子育て」を支え合う人と人のつながりづくりや環境問題としてのリサイクルを考える場として毎年行っています。子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方々がたくさん参加され楽しい会話や素敵な出会いがいっぱいできるイベントだと思います。

(ハギッズ編集グループさくら 相原・鈴木・中村)

・子育ての集い部会

「子育ての集い」はわが町にしなり子育てネットの中心事業であり、地域でつながり交流を深めお互いの子育てを応援しあうものです。合言葉である「いつでもどこでもみんなで子育て」の原点でもあります。

2006年3月2日(木)区民センターにて実施された第7回「子育ての集い」も前年と同じく、子どもとその保護者や関係者を含め400人を越える人たちが集い交流を深めるとともに、ネットの活動を地域の人たちや関係者をはじめ多くの団体や行政にアピールすることができました。

「子育ての集い」は地域のたくさんの人が集う場として、一人ひとりがつながる出会いの場としての役割を持ちながら、一方でわが町にしなり子育てネットに参加する人たち一人ひとりがつながることの大切さを実感し、確認する場となっています。

・第7回子育ての集い

目 的

発足後5年が経過し、子育てネットの活動や構成団体(68)の事業内容を広く区民や関係者に知ってもらいながら、ネットの目的である子育てに悩む親の中間作りのきっかけの場を提供する。そして、子どもの育つ力や子どもを育む力、子どもを支える力を親・地域住民・施設・専門機関、そして役所などが一体となって支援していく、「子育てをみんなで」という意識と活動を町中に進めていく。

日 時 2006年3月2日(木)午前10時～12時(9時45分受け付け)

場 所 西成区民センター(西成区岸里 1 - 1 - 50 6651-1131)
 対 象 幼児と保護者(200組)参加費無料
 主 催 わが町にしなり子育てネット
 後 援 西成区社会福祉協議会・西成区社会福祉施設連絡会
 協 賛 西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議
 参加者 532名

実施内容(プログラム)

9:45～11:45	わいわいパンダゾーン(おもちゃがいっぱいの遊びゾーン)
10:20～11:30	お楽しみゾーン(ミニシアター・大型絵本・手遊びなど)
10:10～11:30	子育て相談・紹介コーナー (各専門機関・施設による相談コーナー・紹介コーナー)
10:00～11:30	リサイクルコーナー (10ブース/子ども・環境・さいふにやさしいフリーマーケットコーナー/ダンスの時は閉店して片付ける)
10:00～11:45	ふれあい喫茶コーナー (コーヒー・紅茶の販売/西成区ふれあい喫茶連絡会有志)
11:45～12:00	レッツダンス!(アヒルのダンス・おでん体そう・ぐるぐるドカーン)

事前の準備

支援者会議で内容などの検討をし、実行委員会を3回(1/12・31,2/9)実施。

前日の準備

10	11	12	1	2	3	4	5
会場装飾(全体の設営)							
会場設営(各コーナー)							
				リサイクルコーナー			

当日の準備

9:30	10	11	12	1
スタッフ集合	開会	片付け		

その他

- ・当日の参加者名簿が時間ぎりぎりになってしまいました。
- ・帰りにアンケートを書いていた方にマスコットのお土産を準備したことが、アンケート回収に役立ちました。

子育ての集い当日の役割分担

係	内 容	担 当 者
事務局		ネットルーム(村田・保原・関口・川辺)
会計		トモノス(久保)
広報	各種広報紙依頼・宣伝	さくら組・たんぽぽ・ネットルーム(チラシ)
会場交渉	申し込み	保健福祉係
会場設営	展示用パネル・テーブル・椅子など	全体 前日準備 10時～17時
名簿・アンケート		ネットルーム
会場マット	セラピーマット	パンダ・トモノス・地域活動係(保健センター)
会場装飾	ふうせん・万国旗	子育てサークル・さくら組・たんぽぽ・ひまわり・すみれ・公立保育所・市立保育園・他加盟団体
運搬	萩の里他 センター	人権文化センター・わかくさ保育園
看板		広瀬・ネットルーム(川辺)
名札		ネットルーム(参加者用・スタッフは腕章)
団体名表示		寺本
腕章		区社協
総合案内	総務・迷子・落とし物	小椋・谷川・寺本・出水
司会進行		澤村
受付	名簿・マジック・カラー布テープ	公立保育所・幼稚園(名簿・文房具は事務局で用意)
防犯会場管理		小椋・谷川・寺本・出水
授乳・オムツ交換	マット	ネットルーム
着ぐるみ	4体	公立保育所・支援センター
パンダゾーン	大型遊具	おもちゃ図書館
リサイクルコーナー	10ブース	川辺
相談コーナー		保健福祉係(チーフ)・地域活動係・家庭児童相談室・児童相談所・トライ!あんぐる
救急コーナー		薬箱(ネットルーム)
お楽しみゾーン		公立保育所・私立保育園・公立幼稚園・図書館
レッツダンス		公立保育所
ネット紹介コーナー	区役所作成	区役所

1. 子育ての集いはどこで知りましたか？

- ・ハギッズ24 ・ホームページ ・メールマガジン ・ポスター ・知人から聞いた20
- ・子育てサークル ・保育所(園) ・幼稚園 ・学童保育所
- ・西成児童館 ・ほほえみルーム(西成子育て支援センター)
- ・聖化保育園子育て支援センター ・トモノス西成
- ・保健福祉センター ・図書館
- ・西成青少年会館 ・今池こどもの家 ・こどもの里
- ・その他(すみれ 主任自児童会 広報紙)

2. 子育ての集いに参加していかがでしたか？

とても楽しかった 64 ・まあまあ楽しかった 29 ・あまり楽しくなかった ・期待通りでなかった 0

3. お子さんの反応はいかがでしたか？

とても楽しんでいた 57 ・まあまあ楽しんでいた 30 ・あまり楽しめなかった

4. どのコーナーが楽しかったですか？(いくつでも)

わいわいパンダゾーン 72 (おもちゃ ・ 手作りおもちゃコーナー ・ 絵本コーナー)
お楽しみゾーン 45 (エプロンシアター ・ 人形劇 ・ リズム遊び ・ ふれあい遊び)
ふれあい喫茶コーナー 6 その他 ()

5. 相談コーナーについて

相談コーナーにはいらっしゃいましたか？

行った 17 ・ 行かなかった 68

どのブースにいらっしゃいましたか？ (いくつでも)

(子育て支援センター 15 ・ 芦原病院 ・ 児童相談所 ・ 保健福祉センター ・

家庭児童相談室 ・ 公立幼稚園 ・ トライ!あんぐる ・ たんぽぽ ・ めばえ塾 ・ その他〔)

担当者の対応や印象はいかがでしたか？

とても良かった ・ まあまあ良かった ・ あまり良くなかった 0

6. リサイクルコーナーについて

・いい物が買えてよかった 37 ・いい出会いがあってよかった ・期待通りでなかった 0

7. 西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議について

・はじめて聞いた 54 ・ 聞いたことはある 29 ・ 詳しく知っている

8. 最後のレッツダンスはいかがでしたか？

・とても楽しかった 58 ・まあまあ楽しかった 17 ・楽しくなかった ・参加していない

助成金事業・その他

・虐待防止シンポジウム

わが町にしなり子育てネットが毎年行っている「児童虐待」をテーマにした学習会の一貫として「児童虐待防止・子育て支援シンポジウム」を区役所と連携して行いました。

1991年から高齢者を対象とする地域支援システムが進められてきました。その後、高齢者だけにとらわれず、障害者や子育て支援も視野にいれ、すべての市民を対象とした地域支援システムが新たにスタートし、その中の「子育て支援専門部会」として「西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議」が位置づけられました。

西成区で起こっている現実を見つめ、これまでの成果と問題点を整理し広く市民に伝え、共に考えていくスタートにしていこうとシンポジウムを開催しました。

当日は、初めに西成区地域保健福祉課長よりごあいさつをいただき、区役所の担当者から昨年の児童虐待相談の分析等の報告がありました。

(社)子ども情報センター事務局長の国松さんをコーディネーターに、ネット代表の小掠先生、鶴見橋中学校の西川先生、今宮地区主任児童委員の吉谷さんをパネラーに迎えました。

それぞれの立場でこれまでの取り組みや、具体的な事例の報告など興味深い話ばかりで、たいへん良い勉強になりました。

学校の先生や保育士さんPTA関係の保護者、児童民生委員さんなど275人の市民が集まり、思っていた以上に関心の高さを感じました。

今後も多くの市民が、こうした取り組みをきっかけに関心を持ち、地域で連携しながら子育て支援の輪が広がることを期待します。

・ふれあいトーク“あすのおおさか”「市民の皆さんとつくる新しい大阪をめざして」

ふれあいトーク“あすのおおさか”に参加して、「わが町にしなり子育てネット」で活動しているサークルやボランティアグループの普段の活動や、あい・eye・ネットとの関わり、そして地域における子育てネットの役割や重要性等を大阪市長に報告しました。

実施日：9月7日(水) 2時～4時

場 所：大阪市住吉消防署

発表者：西成区代表 川辺 康子

参加者：子育てサークル ぴよんぴよんクラブ 細田 綾子

さくら組 ハギッズ編集グループ 相原 祐子

たんぽぽ ホームページ編集部 三木 文代

にしなり子育て情報館 メールマガジン発行 西井 千織

ほか阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区より各代表

*当日の一時保育は、保育ボランティアグループすみれが担当しました。

活動経過

月 日	開催場所	内 容
6月16日(木)	西成児童館	あい・eye・ネットにて
6月29日(水)	ネットルーム	原稿内容の打ち合わせ
7月5日(火)	ネットルーム	原稿作成作業
7月6日(水)	ネットルーム	原稿作成作業
7月7日(木)	西成区役所	原稿内容の打ち合わせ
7月13日(水)	ネットルーム	原稿の確認作業 原稿締切り
7月14日(木)	ネットルーム	原稿訂正作業&微調整
7月21日(木)	西成区役所	当日の打ち合わせ&原稿の確認作業
7月25日(月)	西成児童館	原稿訂正作業&調整
7月27日(水)	西成児童館	原稿訂正作業&調整
8月25日(木)	ボランティアビュ ーロー	あい・eye・ネットにてパワーポイン ト試写会
8月31日(水)	西成区役所	原稿読み合わせ
9月6日(火)	住吉消防署	前日会場下見
9月7日(水)	住吉消防署	ふれあいトーク“あすのおおさか” 開催

《ふれあいトークに参加して》

はじめこのお話を頂いたとき、市長の前で発表するなんてと思い、お断りをしようと思いましたが、子育てネットで活躍しているお母さん達のことを1人でも多くの人に知ってもらえるならと思い直し、企画の段階から参加させていただきました。

関わっていく中で、子育てネットがいかに、地域に密着し、重要な役割を果たしているかということに改めて気づかされました。各区に割り当てられた10分間という時間の中で、どれだけのを伝えられるか正直とても不安でしたが、一緒に携わって頂いたボランティアの方々や、西成区役所区民企画室の栄さん達のご協力があり、当日の発表に臨むことが出来ました。地域で支えあい成長していく事のすばらしさを伝えられたのではないかと思います。

(川辺 康子)

・はぎマンサイ

わが町にしなり子育てネットでは「いつでもどこでもみんなで子育て」を合言葉にこれまで子育てネットワーク活動を続けてきました。その一つとして区内の子育ての当事者をはじめ子育て関係者に子育て情報の発信を様々な手法を使いすすめています。

機関紙「ハギズ」(年6回4500部)はこれまで1号～33号を発行。ホームページも4万6千人以上のアクセス数となっています。また様々な子育てに関わるイベントや講座の開催を通じてビラ、チラシ、ポスター等を区内に配布したり、他誌への掲載、紹介記事や口コミ情報も当事者を通じ積極的にすすめてきました。また、2002年2月区内の公園を紹介した公園マップ(10000部)発行、2004年3月には、「Mama's う`おいす」1号(A3判4ページ、9000部)を発行し、子どもの声、保護者の声を伝えました。2005年3月には情報誌「Mama's う`おいす」(A5判44ページ4500部)を発行し子育てマップ(子育てに関わる機関や施設、団体の紹介)だけでなく虐待防止や子育てQ & Aなどを盛り込んだ情報を発信してきました。

いずれも、発行にかかわったお母さんたちには大きな負担となりましたが、子育ての当事者が中心となった編集方針を崩さず、子育てにやさしいまちづくりの大きな力となっています。こうした流れの中で、一人のお母さんがメールを使った情報発信を独自に構築するなどの努力も見られました。更にこうした情報発信のメンバーが連絡会を作り共通の情報収集ファイルが作られて閲覧できるよう児童館に置かれています。

このように、様々な情報発信を続けてきましたが、受け取る側からもっと身近な子育て情報を、子育てに役立つ情報を、身近な生活情報をとの声も出されています。また、情報を受け取る事の出来ない人、本当に情報が必要な人に届いていないとの意見もあります。

そこで受け取りやすいもの、届けて喜ばれる情報、身近なもの(人と人とのつながり)としての情報発信が必要です。わが町にしなり子育てネットでは、平成17年度「開拓的实践・研究」助成事業(大阪市民共済会)の助成を受け、多くの人に関わりつながることが出来る情報紙を発行する事となりました。これまでの乳幼児を中心としたものから小中高生の問題、子育てしやすいまちづくりを視野に入れたものにするため新たな編集委員を子育てネットの参加団体や一般から募集し、編集グループが2005年11月に立ち上がり、3月1日第1号6000部発行しました。

発行日：2006年3月1日(年2回発行予定)

発行部数・体裁：A4判8ページ二つ折りペーパー、6,000部発行

《内容》

子育て中の親のニーズに対応するものを中心に「いつでもどこでもみんなで子育て」を拡げていけるもの

(例)子育て情報(子育てQ & A、虐待予防に関するもの、子どもの声・親の声、公園・施設、講座・イベント案内等)

タウンニュース

生活情報(こんな店あんな店、生活便利工夫、アイデア……)

地域情報(区内、地域で行われているお祭り、イベント等)

福祉のまちづくり情報(地域福祉アクションプラン、地域活動等)

《編集体制》

キューティハギーズ(1号編集グループ)6名が担当

取材(協力)：西成区内学童保育所(子ども)、にしなりワンダフルママーズ

《編集方針》

多くの人たちが参加する紙面作り(子どもや親による取材活動、座談会開催など生の声を伝える、またアンケートなどを実施し多くの人意見が紙面に反映するような編集)

《活動経過》

2005年5月～9月 編集体制の検討、調整

10/13 子育てネット役員会で発行計画推進了承

10/20 あい・eye・ネットで計画の説明、編集メンバー募集

11/ 8 編集委員会(西井、松村、上野、出水敦美)

事前打ち合わせ、意見交換

11/10 子育てネット支援関係者会議で経過報告

11/15 編集委員会(西井、松村、上野、井山、辰巳、小掠、出水、山本、金田)

メンバーから出された資料を基に編集方針、メンバー、内容等の意見交換

11/18 編集委員会(西井、松村、上野、出水)

体裁、内容、スケジュールについて打ち合わせ

内容については、一部確認し合い残り次回持ち越し。

11/29 編集委員会(編集実務者講座)

これまでに決まったことの確認、サムネイルをもとに紙面構成、アンケート内容決定、編集メンバーグループ名「キューティハギーズ」

12/ 6 編集委員会(アンケートの作成)(編集実務者講座)

12/14 おもちゃ図書館「パンダクリスマスの集い」会場でアンケート実施(100人)

12/15 区政だよりに編集委員募集掲載(公募)

12/21 アンケート集計

2006/1/13 アンケート結果をもとに子育て座談会を開催(記事作成)(編集実務者講座)

原稿依頼、青少年会館取材

1/28 子どもたちとこま作りの取材(長木工所)

2/ 4 パン作り取材(ぼっぼ)

2/ 7 第6回編集委員会 紙面作り(編集実務者講座)

2月中旬 校正

2/28 印刷仕上り

- 3/2 子育ての集いで配布
次号編集委員募集開始
- 3月上旬～配布活動
- 3/28 次年度発行について打ち合わせ(善意銀行助成金申請等)
- 4月 編集委員会(はぎマンサイ1号のまとめ、次号発行について)

《紙面の内容》

表紙：写真中心 2～3面：子育て座談会 4面：取材(独楽、パン工場)
5面：中高生(青少年会館取材、中学)6面：アンケート結果
7面：ボランティアグループ、元気祭り取材記事
8面：区内子育て関係一覧・地図

《1号発行経費等》

平成17年度「開拓的实践・研究」助成事業(大阪市民共済会)助成金を活用

《配布方法》

子育ての集い(2006.3.2実施)配布、ハギッズ配布ルートの活用(4000部)、アクションプラン作成メンバー、手渡し、店頭配置、イベント等で配布

《はぎマンサイの編集にかかわって》

このたびご縁あって「はぎマンサイ」の編集に携わる事になり、あらためて西成区が育児面で非常に恵まれていることを実感しました。また、それが多くの人々の善意で成り立っているということも。

今回メンバーに加わったことにより、単なるママ友の枠を超えた幅広い年代の方々とお仕事させていただく事ができ、目からうろこの発見があり、感動があり、視野が一気にひろがった気がしています。

今後は、街の一人ひとりが何かしてもらおう側から行動をおこす側、育児支援される側から支援する側へまわり、何らかの形で地域に貢献していく事ができたら、この街はもっともっと良くなっていくのではないかと期待している。素晴らしい気づきのきっかけを与えてくださった編集委員の皆様、そして出水館長にあらためて感謝申し上げます。

(井山 美穂)

. 2005 年度会計報告

わが町にしなり子育てネット

2005 年度 会 計 決 算 書

収 入 の 部

項 目	予 算 額	決算額	備 考
事 業 助 成 金	300,000	300,000	
西成区社会福祉協議会	100,000	100,000	
西成区善意銀行	100,000	100,000	
大阪府善意の箱事業委員会西成 支部	100,000	100,000	
特 別 助 成 金	1,678,500	1,741,768	
家庭教育支援総合推進事業	898,500	898,500	
開拓的实践・研究助成金	500,000	500,000	
子ども夢基金	280,000	282,962	
元気まつり	0	60,306	
寄 付 金	10,000	422,104	
事 業 収 入	100,000	53,900	
雑 収 入	96,041	2,591	
前 年 度 繰 越 金	115,459	115,459	
合 計	2,300,000	2,635,822	

支出の部

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
事 務 費	290,000	291,452	
消 耗 品 費	80,000	84,884	
通 信 運 搬 費	160,000	125,320	
事 務 局 費	50,000	81,248	
広 報 費	150,000	107,400	
ミニコミ紙ハギッズ	100,000	104,000	
ホ ー ム ペ ー ジ	50,000	3,400	
事 業 費	130,000	78,286	
講 座 諸 経 費	30,000	0	
プ ー ル 交 流 会	10,000	0	
フ リ ー マ ー ケ ッ ト	20,000	27,630	
子 育 て の 集 い	30,000	26,286	
地 域 活 動 助 成 金	40,000	24,370	
特 別 事 業 費	1,678,500	1,741,768	
家庭教育支援総合推進事業	898,500	898,500	
開拓的実践・研究助成金	500,000	500,000	
子ども夢基金	280,000	282,962	
元気まつり	0	60,306	
雑 費	20,000	2,591	
繰 越 金	31,500	414,325	
合 計	2,300,000	2,635,822	

会 計 監 査 報 告

平成 17 年度、わが町にしなり子育てネット収支決算に関し、会計帳簿並びに事務執行に関する諸帳簿について監査を行いました結果、すべて適正に処理されていると認めましたので、ここに報告いたします。

平成 18 年 5 月 11 日

わが町にしなり子育てネット

監事 大阪市立松通東保育所
所長 藤 田 弘 美

・ 2006 年度活動方針(案)

法律で達成目標の明示を義務づけられた「大阪市次世代育成計画」によって、おおよそ中学校区に1カ所の「子育て支援センター」や「集いの広場」が設置されてきています。西成区においても松之宮保育所、聖化保育園、わいわい(旧東田保育所)、そしてトモノスの4カ所でセンターや広場事業が始まっています。

わが町にしなり子育てネットではセンターや広場との連携を深め、中学校区における子育てのネットワークづくりに取り組みます。センターや広場を核とした中学校区の人や施設などの子育て支援の財産をリストアップし、ネットワークづくりのための創意工夫ある取り組みを呼びかけたいと思います。

また子育てネットは、西成区社会福祉協議会に積極的に参加していきます。社会福祉協議会には組織構成会員制度という制度があります。地域福祉をすすめていくために地域の住民や団体に社会福祉協議会への参加を積極的に働きかけるという制度です。子育て、子育てを支援していくために西成区社会福祉協議会や地区社会福祉協議会の役割は非常に重要です。私たちもその一員としてがんばっていきたいと思います。

子育てネットが03～05年度の3年間取り組んできた、虐待をしてしまった親の回復支援プログラム「MY TREE ペアレンツ・プログラム」を公の責任でおこなう方向で準備を進めています。もちろんプログラムの運営は今まで通り子育てネットが担当していきますが、この事業を公が認知することで、より必要な人(対象者)の発掘が可能となり、虐待防止と親子の再統合が進むことになります。

「こども元気まつり」などの活動をとおして、地域の公園がより多くの子どもたちの居場所や仲間づくりの場となるよう西成区地域福祉アクションプラン推進委員会こども部会と連携していきます。中でも多くの課題や困難を抱えた子どもたちの存在に目を向け、すべての子どもの権利と自己実現を目指した子育てを他の関係機関や組織と共に進めていきます。

(わが町にしなり子育てネット副代表 谷川 雅彦)

1. 各部門活動計画

講習講座部会

昨年同様「親子で楽しくあそぼう会」を年4回実施します。

講座を通して子育ての楽しさや保護者同士の交流を提供していきたいと思います。

《親子で楽しくあそぼう会》

回数	日程	内容	担当
第1回	6月9日(金)	「親子で楽しいふれあい遊び」	公立保育所
第2回	7月12日(水)	「簡単な手作りおもちゃ」	公立幼稚園・私立保育園
第3回	10月20日(金)	「子どもが喜ぶ手作りおやつ」	保健センター(保健師・栄養士)

第4回	11月未定	子育てに絵本を 「読み聞かせのすすめ」	西成図書館・図書ボランティア
-----	-------	------------------------	----------------

- ・時 間 各回とも 午前10時～11時30分
- ・場 所 第1・2回目 西成トモノス
第3回目 西成保健福祉センター（区役所2階）
第4回目 西成区民ホール
- ・対 象 乳幼児とその保護者 30組
- ・参 加 費 無料（3回目のみ実費徴収）
- ・申し込み先 わが町にしなり子育てネットルーム（6568-0097）

《地域交流事業の情報の一本化》

- ・担 当 公立保育所 5・6・7・8月分
私立保育園 9・10・11・12月分
公立幼稚園 1・2・3月分

広報部会

・ハギッズ

さくら組としては、2006年度から年齢層の幅を広げ、小学生や中学生の子どもをもつ方にも読んでいただけるような内容にしていければと考えています。また、新しく『さくらの井戸端会議』というコーナーを設け、自分たちの考えや疑問、相談を読者に聞いてもらい、紙面をとおして会話していきたいと思っています。

今後も読者の意見や思いを大切に、充実した内容にしていきたいと思います。

（さくら組<ハギッズ編集グループ> 鈴木・中村・相原）

ボランティアグループさくら組を中心として、子育て中の方や子育てに興味のある方を対象に、紙面をとおしたコミュニケーションの場づくりのため、内容も工夫しながら、2ヶ月に1回、計6回の発行を予定しています。

また、今年度から『さくらの井戸端会議』というコーナーを設け、紙面をとおして読者の方と会話ができればよいと考えています。

・ホームページ編集委員会

- ・各事業・サークルのねらい、実施してみたいことなど
- ・サイトの管理運営
- ・初心者向けパソコン講習会
- ・会員向け技術向上講習会
 - *引き続きメンバーを募集。
 - *ボランティアに興味を持っている方に参加していただきホームページ作成者を増やし、

子育て中の方の役に立つホームページ作りを続けていきます。

《実施/内容/参加者》

日 程	内 容	参加者
2006年4月	第1回編集会議 ・あい eye ネットに参加し今後の活動について検討 ・あい eye ネットページをブログに変更し、多数の方が書き込みできるページに変更 ・今までのミニ会議は、ネットの活動にて公開 ・サークルメンバー募集！ ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新	出水 湯川 田津 小栗 三木
5月	第2回編集会議 ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ハギッズ5月号ホームページ版作成 ・わが町にしなり子育てネット総会 ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新	
6月	第3回編集会議 ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新	
7月	第4回編集会議 ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・ハギッズ7月号ホームページ版作成 ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新	
9月	第5回編集会議 ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知	
10月	第6回編集会議 ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・フリーマーケット報告作成公開 ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新	

11月	<p>第7回編集会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・ハギッズ11月号ホームページ版作成 ・「幼稚園・保育所であそぼう」を更新 	
12月	<p>第8回編集会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・懇親会 <p>「幼稚園・保育所であそぼう」を更新</p>	
1月	<p>第9回編集会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 <p>「幼稚園・保育所であそぼう」を更新</p>	
2月	<p>第10回編集会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 <p>「幼稚園・保育所であそぼう」を更新</p>	
3月	<p>第11回編集会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイトの管理運営 ・イベント情報、注目、掲示板でのイベントの告知 ・ハギッズ3月号ホームページ版作 ・『子育ての集い』参加 ・ホームページ作成公開 ・ホームページPR活動(チラシ配布) ・サークル募集！(新年度用) ・活動報告確認 <p>「幼稚園・保育所であそぼう」を更新</p>	

《予算》

新メンバーを募集し、講習会を開催するための講師料、新しいソフトなど必要になってきます。

(たんぼぼ<ホームページ編集部>)

子育てサークル部会

子育てネットに加盟する各サークルや保護者会など団体間の交流だけでなく、親同士の個人レベルでのつながり作りや、子育て・子育てに関して困難を抱えている区民への支援に積極的に取り組みます。

7月にプール交流会を開催するなどし、子育てネットに加盟するサークルや関係施設利用者の参加だけでなく、幅広い参加者の輪を広げていきたいと思ひます。

子育て支援関係施設の少ない南エリアでの「サロン 0・1・2(玉出西公園)」を引き続き実施し、親同士の出会いの場、親子のあそびや子育て情報提供の場、相談の場として参加してもらえよう取り組んでいきます。

サークル委員会の会議を開催し、親同士の情報交換・交流の場を作っていきます。

保育ボランティア「すみれ」

各イベントのときの保育で、こちらから声をかけないと保育が必要でないような場面もあったので、その時その時の保育の必要性についてもう一度検討したいと思ひます。

すみれでは、西成区内だけではなく、他の地域からの保育の依頼があったりもして、平成17年度では延べ198名が保育担当として活動した。これからもより良い保育が提供できるように、ステップアップ講座など視野に入れながら活動していきたいと思ひます。

児童虐待防止部会

・MY TREE ペアレンツ・プログラム

～子どもや自分を傷つけている、虐待をやめたい親のための回復支援プログラム～

2006年度の実施については、西成青少年会館や子育て支援センターからはすでにご快諾いただいています。大阪市が、虐待する親への治療の領域で「MY TREE ペアレンツ・プログラム」を採用する事を決定していますが、その大阪市の事業としての開催については、5月13日現在、協議・準備中です。

これまで傷つき、痛めつけられ、生きる希望を失うほどの困難に遭い、それが自傷行為や子どもへの虐待につながっていた親たちは、「MY TREE ペアレンツ・プログラム」に参加する中で、人の語りに涙し、これまで果たせなかった他者との安心できる関係を手にして、すばらしい回復と成長を遂げていきます。全15回のプログラムの回を重ねるごとに、グループ・エンパワメントが発揮されていき、参加者全員が、他者との関係の中で自尊の心を蘇らせ、ひとりひとりが輝くいのちであり、変わる力をもった存在であることを示していくのです。

また、そのような親の変化は、一時保育で出会う子どもたちの反応にも現れます。「親が変わる」ことによる子どもの変化の大きさ・早さには驚くべきものがあります。

この「MY TREE ペアレンツ・プログラム」という日本初の第3次虐待防止領域の親支援プログラムが成功した第一の要素は、私たちネットの多職種にわたる連携の力です。

虐待通告件数の増加や事件報道に対し表面的・一方的な見方に陥りやすい世論に流されず、

子どもの虐待防止の3つの分野 予防・介入・治療の各分野で働く者の共通認識として、「子どもの人権」をしっかりと堅持し、どんな困難のもとでもあきらめずにすすめていくことを忘れてはならないのです。

中高生部会

「わかもんネット」が、“いつでも・自由に・お金のかからない場所”“ゴロゴロできる場所”として居心地のいい使いやすい場所になうように条件と雰囲気을大事にして館内の他の事業とも調整し定期的な施設利用ができるように進めていきます。同時に、イベントや、青少年会館の他の活動や事業などの情報提供を行い、年間・四季を通じて恒常的な参加をはかって行きたいです。早い時期からの情報提供をおこない、メンバーの自主的な企画や運営をする力を活かしていき、イベントなどの取り組みも進めていきます。

ネットのフリーマーケットなどへの参加の呼びかけもいいのではないかと考えています。

「わかもんネット」のメンバーが、多くの青少年や地域の人との交流と広がりをつくれるように今後も働きかけをしていきます。

特別部会

・子ども元気まつり

元気まつりをネットの3大行事と位置づけ、継続した実施

《ねらい》

ネット加盟の小学関係施設の連携の強化

ネット加盟関係者と地域関係諸団体の連携

区内の若者のボランティア育成

いつでも、だれでも気軽に遊べる公園に

参加各団体の活動の周知

第三回こどもげんきまつり 6/4 実施予定 予定参加者 800 人

予算は基本的には各施設からのもちよりであるが 5 万円

ボランティア昼食代金・印刷代金

・フリーマーケット部会

第 5 回フリーマーケット 10/29 実施予定

・子育ての集い部会

第 8 回子育ての集い 2007/3/1 実施予定

. 2006 年度会計予算案

わが町にしなり子育てネット

2006 年度 会 計 予 算 (案)

収 入 の 部

項 目	予 算 額	前年度予算	備 考
事業助成金	300,000	300,000	
西成区社会福祉協議会	100,000	100,000	
西成区善意銀行	100,000	100,000	
大阪府善意の箱事業委員会西成支部	100,000	100,000	
特別助成金	150,000	1,678,500	
元気まつり事業助成	150,000	0	
家庭教育支援総合推進事業	0	898,500	
開拓的実践・研究助成金	0	500,000	
子ども夢基金	0	280,000	
寄付金	30,000	10,000	
事業収入	100,000	100,000	
雑収入	5,675	96,041	
前年度繰越金	414,325	115,459	
合 計	1,000,000	2,300,000	

支出の部(予算額)

項 目	予 算 額	前年度予算	備 考
事 務 費	290,000	290,000	
消 耗 品 費	90,000	80,000	
通 信 運 搬 費	150,000	160,000	
事 務 局 費	50,000	50,000	
広 報 費	170,000	150,000	
ミニコミ紙ハギッズ	120,000	100,000	
ホ ー ム ペ ー ジ	50,000	50,000	
事 業 費	140,000	130,000	
講 座 諸 経 費	30,000	30,000	
プ ー ル 交 流 会	10,000	10,000	
フ リ ー マ ー ケ ッ ト	30,000	20,000	
子 育 て の 集 い	30,000	30,000	
地 域 活 動 助 成 金	40,000	40,000	
特 別 事 業 費	150,000	1,678,500	
元 気 ま つ り	150,000	0	
家 庭 教 育 支 援 総 合 推 進 事 業	0	898,500	
開 拓 的 実 践 ・ 研 究 助 成 金	0	500,000	
子 ども 夢 基 金	0	280,000	
雑 費	90,000	20,000	
繰 越 金	160,000	31,500	
合 計	1,000,000	2,300,000	

わが町にしなり子育てネット会則

名 称

1. この会は、わが町にしなり子育てネットという。

事 務 所

2. この会の事務所は、事務局を担当する施設内におく。

目 的

3. この会は、次のことを目的とする。
 - (1) 子育てにかかわる多くの人たちが集まり、「子どもの権利、子どもの育つ力、子どもを育む力、子どもを支える力を支援する活動」をみんなで進めていくために子育てネットワークを拡げる。
 - (2) 子育てにかかわる人たちの連携により、「子どもたちがすくすく育つ町、にしなり」をめざし、子育てにやさしく、子どもの育ちを支える地域づくりを進める。

活 動

4. この会はその目的を達成するため次の活動を行う。
 - (1) 就学前の乳幼児の子育て家庭支援の活動
 - (2) 18歳未満児童の子育ち支援の活動
 - (3) 参加団体・機関等の情報交換、連携活動
 - (4) 子育て支援の情報収集と公開
 - (5) 子育てサークルの育成と支援
 - (6) 児童虐待防止のための活動
 - (7) 子育て講座等の開催
 - (8) 子育ての集いの開催
 - (9) 子育てに関わるニーズの把握と問題解決

会 員

5. この会の会員は、西成区内等の子育てに関わる関係機関・施設・団体・個人とする。

賛助会員

6. この会の目的に賛同する団体・会社等を賛助会員とする。

役 員

7. この会に次の役員をおく。
 - (1) 代 表 1名 副代表 若干名 事務局長 1名 会計 1名
幹 事 若干名 監 事 若干名
 - (2) 幹事は全体会で選出する。
 - (3) 代表、副代表、事務局長、会計は幹事より互選する。
 - (4) 監事は全体会で選出する。
 - (5) 代表は、この会を代表し、その会務を統括する。

- (6)副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるときはその職務を代行する。
- (7)事務局長は、代表の指示を受け、活動及び事務全般を処理する。
- (8)会計は、代表の指示を受け、会計事務を処理する。
- (9)幹事は、会の日常業務の運営にあたる。
- (10)役員の任期は1年とし、再任は妨げない。

役員会

8. この会の活動の決定は、役員をもって組織する役員会によって行う。ただし軽易な活動は代表または、専門部会が専決し、これを役員会に報告する。

総会・全体会

9. (1)この会の活動計画、活動報告、予算、決算、会則の変更、役員の選任については総会で行う。
- (2)総会は年1回以上開催する。ただし、代表が必要と認めたときは開催しなければならない。
- (3)総会で決定された計画の具体化など、会の活動を円滑に進めるために全体会を開催する。
- (4)全体会はすべての会員で構成し、3ヶ月に1回程度開催する。

会計

10. (1)この会の経費は助成金その他の収入をもってあてる。
- (2)この会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日とする。

会議

11. この会の活動を推進するため、次の会議・部会を置くことができる。
- (1)ボランティア活動の企画・推進のための部会
 - (2)公的関係機関との連携・協力のための部会
 - (3)各種活動を推進するための、専門別部会
 - (4)代表の指示の下で活動・事務等を処理調整する事務局会議

会則

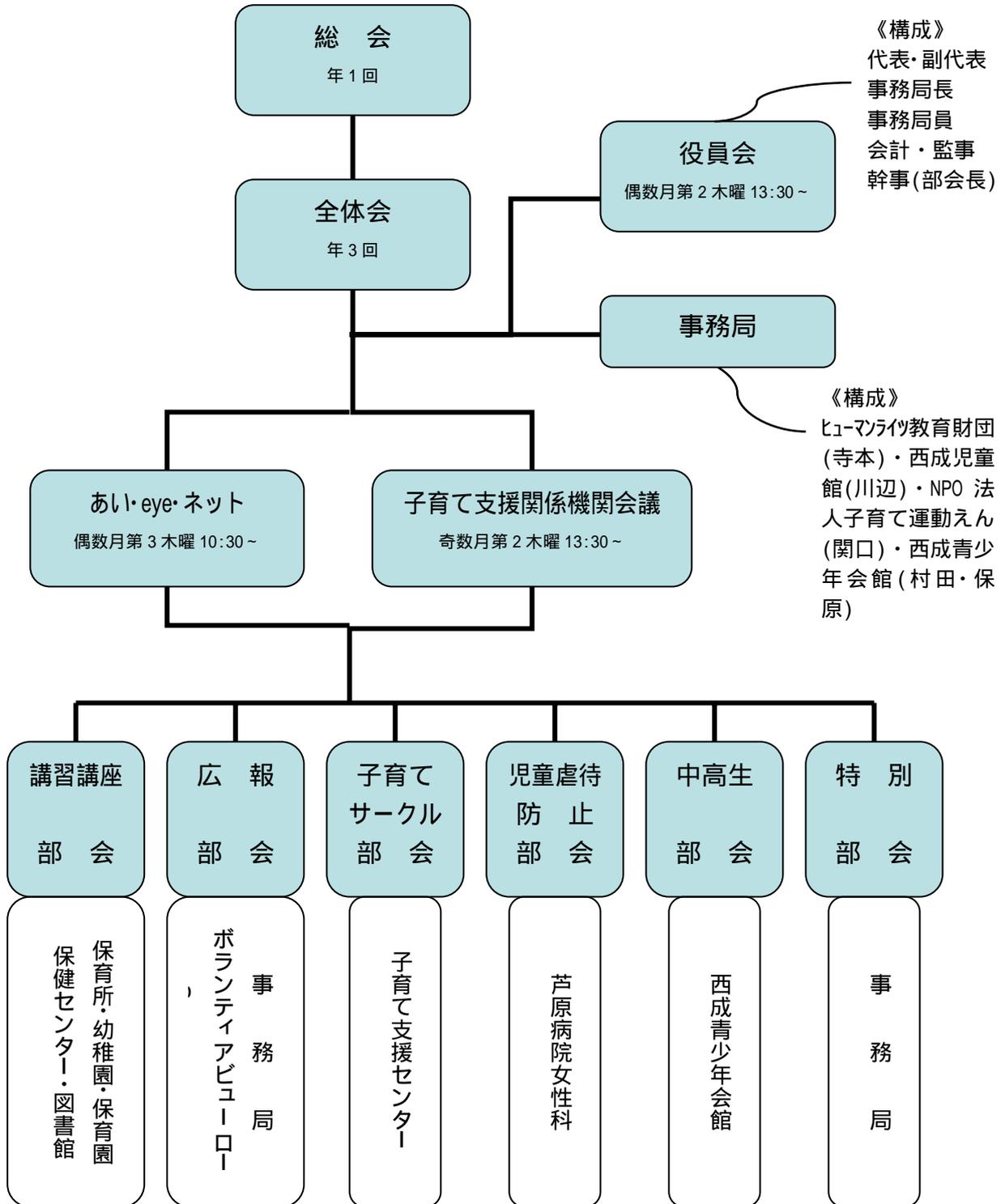
12. この会則を変更しようとするときは、全体会でこれを決める。

(付則)

- (1)この会は、2000年5月24日発足する。
- (2)2000年9月22日に一部会則を変更する。
- (3)2001年5月29日に一部会則を変更する。
- (4)2002年5月16日に一部会則を変更する。
- (5)2005年5月12日に一部会則を変更する。

組織

組織の改編について(案)



加盟団体一覧

(附錄)2005 年度活動一覽